



# 生き生き柁城

やる気・元気・根気

No.492 令和7年2月21日



～柁城小ホームページ～  
端末上でクリックするとホームページが開きます。学校便り、ブログ等がご覧いただけます。

## 自立した学び手の育成を目指して ～研究公開を開催しました～

校長 有村 和章

2月13日(木)、令和5・6年度始良・伊佐地区研究協力校として研究公開を開催しました。地区内外から(熊毛・大島地区からも!)85名の教職員に御参加いただき、本校の研究発表、1年1組(国語)、4年1組(社会)、6年2組(算数)の公開授業、それらを基にした研究協議を行い、参加者の熱心な意見交換や教育事務所、教育委員会の指導助言から多くの示唆をいただきました。

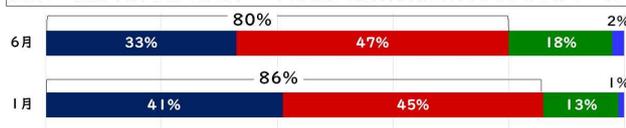


大勢の参観者の中、算数の難題に挑む6年2組の子供たち

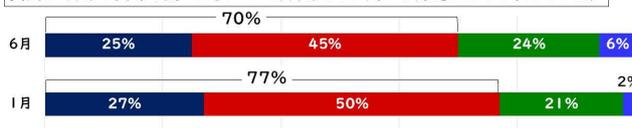
本校が日々の学習指導を通して目指していることは、「自立した学び手を育てる」ことです。そのために、授業では、自分なりに解決方法を決めること、それを実行し、どうであったかを振り返ることを大切にしています。それによって、自分こそが学習の主体者であることを意識し、自分にふさわしい学び方を見付けたり、「次はこうしよう。」「家ではこんな復習をしよう。」と自らの学びを自身で調整しようとする姿を目指しています。

次のグラフは、本年度6月と1月に3～6年生に実施したアンケート調査の結果です。本校の取組の成果と課題をうかがい知ることができます。これまでの日本の教育は一斉一律に教師が丁寧に教えることが主流でしたが、自ら思考し、判断・表現する力や自ら学びに向かおうとする態度の育成が今後ますます必要だと考えると、子供たちが主体性を発揮し、ICTも駆使しながら自分なりの方法で試行錯誤したり、友達と学び合ったりする授業も必要です。今後も時代が求める教育の姿と目の前の子供たちの姿を見つめながら、よりよい在り方を追究していきたいと思います。子供たちの輝く未来のために!

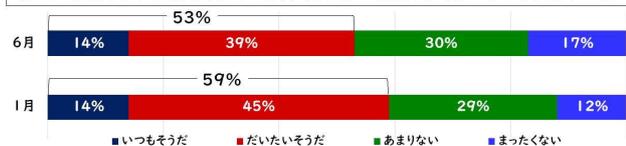
質問1: 授業では、学習の方法やペースを自分で選んだり決めたりしながら学んでいる。



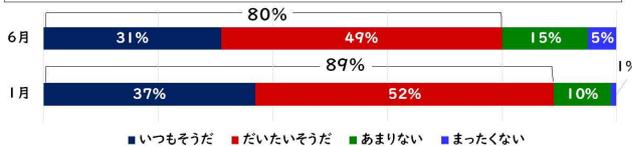
質問3: 自分の興味や関心に基づいて、自分なりに問いや課題を立てて学んでいる。



質問2: 授業では、「授業を進めるのは、先生ではなく自分だ」と思いながら学んでいる。



質問4: 授業では、挑戦と失敗を繰り返しながら、問いや課題の解決に取り組んでいる。



\*本校の取組をまとめた資料(研究紀要、授業デザイン案)をホームページに掲載中です。ぜひご覧ください。

### 公開学級の児童の日記から

「レポート」 1年1組 はまだ みきや

2月14日金요일に、ぼくは、どうぶつの赤ちゃんレポートを書きました。どうぶつの赤ちゃんレポートをつくるには、まずはなんの赤ちゃんをくらべるかがたいせつです。きめるだけならかんたんだとおもったけど、どれがすごいのかわからなくてむずかしかったです。いよいよレポートをかくときちがう学校の先生がきていつもどおりできないとおもったけど、できたからうれしかったです。どうぶつの赤ちゃんレポートをかくのは、わりだとおもったけどできたからうれしいです。つぎは、ナンバー1の赤ちゃんレポートになればいいとおもいました。

「研究授業を終えて」 6年2組 上山 莉子

研究授業の中で一番印象に残っている場面は学び合いをする場面だ。いさんの「グループを作っていますか。」から学び合いがしやすくなり、グループでの学び合いが始まった。どういう風に数字をそろえればいいのかやどういう時にそうすればいいかなど考え合うことができた。学び合いをすることはより授業を楽しくしたり、授業の内容を深めたりすることができることと分かった。なのでこれからも学びをしていきたい。また、中学校でも今回の研究授業を生かして学び合いをがんばりたいと思う。

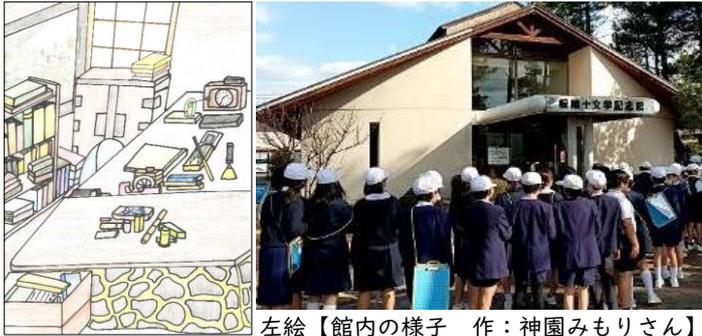
研究授業を通して、クラスの団結力が高まったように感じられ、とても嬉しい。残り23日間をどう過ごすかで最後の6年生の思い出や雰囲気などが変わってくると思うので、授業もみんなている時間も大切にしたいと思う。

# 椋鳩十文学記念館校外学習

2月19日(火)に5年生が椋鳩十文学記念館で校外学習を行いました。本校は立地に恵まれ、学校から歩いて5分の場所に記念館があります。今回は椋鳩十さんの生涯や作品を学び、動物文学の魅力や命の大切さに触れたり、読書への関心を高めるために調べ学習に取り組みました。館内では職員の方に説明をしていただいたり展示の見学を行ったりしました。今回の学習を生かして、3月に計画している「大造じいさんとガン」の学習を充実したものにしたいです。記念館の皆様、ご多用な中、学びの場を提供していただきありがとうございました。

### 【児童の感想から】

- ・ 椋鳩十さんは生涯で2,000作品以上(動物文学作品は383作品)の作品を創作しており、改めてそのすごさを知った。
- ・ 椋鳩十さんは、文学作品だけでなく鹿児島島の多くの学校で校歌の作詞をしていることを知った。
- ・ 椋鳩十さんが本に込めた思いである動物の命を大切に、今を精一杯生きたい。



左絵【館内の様子 作：神園みもりさん】



# 行事予定

日	曜	行 事
4	火	幼稚園との交流(4年)
5	水	委員会活動
6	木	6年生を送る会(1校時)
		お別れ遠足(1~6年)
9	日	金管バンドお別れ演奏会
11	火	地域委員長会(15:50~ 校区公民館)
17	月	給食着点検週間(エプロン・三角巾の準備)
18	火	卒業式予行練習(5・6年 2・3校時)
21	金	卒業式準備(5年 5・6校時)
24	月	卒業式(保護者受付 9:15~9:40)
25	火	修了式(1~5年 11:40下校)
26	水	転出職員PTA送別会(18:30 わび助)

# なわとび大会

2月4日(火)になわとび大会を実施しました。各学年ごとに個人の種目跳びや持久跳び、学級対抗長縄跳びの発表を行いました。保護者の皆様の声援を受け、個人記録を更新した子供たちも多かったようです。大変寒い中お越しいただきありがとうございました。



# ものづくり体験教室(林業に関する出前授業)

2月8日(土)に5年生がものづくり体験学習を行いました。県始良・伊佐地域振興局農林水産部林務水産課の皆様にお越しいただき、森林の働きや国や県の森林の様子について講話をいただいた後、飾り箱、時計、本棚の3つのグループに分かれて製作活動を行いました。子供たちは、これまでの学習経験や生活経験を生かして思い思いの作品を創り上げることができました。水産林務課の皆様、材料の準備から当日の御指導までありがとうございました。



# おめでとう!

## ■第61回南日本作文コンクール

南日本新聞社賞 **※最高賞**

1年 大久保 蓮人さん **※新聞掲載予定**

4年 大久保 穂香さん **※新聞掲載予定**

1席 3年 馬場 桜太郎さん

1席 5年 内村 友弥さん

2席 6年 熊 知桜さん

優秀賞(学校賞) 始良市立柁城小学校

## ■令和6年度明るい選挙啓発ポスターコンクール

県特選 5年 神園 みもりさん

県入選 2年 今古川 准輝さん

# PTA親睦委員会ウォークラリー

2月9日(日)にPTA親睦委員会主催のウォークラリーを実施しました。当日は、冷え込みが厳しい一日でしたが、児童、保護者を含め50名以上の参加がありました。学校を出発し、大河ドラマ「篤姫」、"西郷どん"のロケ地としても有名な龍門司坂を通り、さえずりの森、龍門滝を巡るコースを全員が最後まで歩き切りました。計画・運営をしていただいたPTA親睦委員会の皆様、ありがとうございました。

